

高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略<平成 27 年度改定版>の改定内容

I 1 (1) 高知県の現状

現行の経済規模の縮小に加えて、後段の総合戦略につながるよう「各分野の担い手の減少、不足」「中山間地域の衰退」「少子化の加速」を追記。

○P. 6～ 各分野での担い手の減少、不足

産振計画を実行して以降、明るい兆しが見え始めたことに触れつつ、就業者数の減少、一次産業の担い手不足、事業承継・中核人材の不足を追記。

○P. 9 中山間地域の衰退

県全体と中山間地域の人口減少の比較や、集落調査の回答結果を追記。

○P. 10 少子化の加速

20～39 歳の女性人口の減少や未婚化、晩婚化、第 1 子が生まれた年齢の上昇、それらに伴う少子化の加速（出生率、出生数の減少）を追記。

II 1 (2) 目指すべき方向

高知県人口の将来展望を追記。出生及び移動に関する希望を叶える前提を意向調査結果の概要を含めて記載。

○P. 12 人口の将来展望を追記。※別紙「改定のポイント」参照

○P. 12, 13 少子化対策及び転出抑制・転入促進策を強化する必要性を追記。

III 3 (1) 総合戦略の策定・推進に当たっての 5 つの視点

④官民協働、市町村との連携協調による取り組みに追記

○P. 20 ア) 官民協働による取り組みに、高知県人口の将来展望や総合戦略の取り組みを県民の皆様に丁寧に説明することを追記。

○P. 20 イ) 市町村との連携協調による取り組みに、県と市町村が連携して取り組むプロジェクトを県・市町村双方の総合戦略に位置付けることを追記。

IV 基本目標 1 ②外商の強化 観光振興に「広域連携による周遊型観光の振興を本格化する」を追記。

○P. 23 ②外商の強化に追記。

V 基本目標 2 「新しい人の流れをつくる」の数値目標を変更

○P. 41 人口の社会増減を「平成 31 年に社会増減をゼロにする」に変更。

○P. 41 26 年度実績を踏まえた KPI (アクセス数、相談者数、会員登録数) の変更。

VI 基本目標 2 「新しい人の流れをつくる」に施策を追加

○P. 44 政府関係機関の地方移転の推進。